

京都ふるさと集い

連合会ニュース

第44号

発行所

「京都ふるさとの集い連合会」事務局
京都市中京区烏丸通夷川上ル
京都新聞社事業局内
郵便番号 604

電話 代表 075(222)2111 内線2604
直通 075(241)6188
FAX 075(241)5909

平成8年度定時総会開く



京都ふるさとの集い連合会の平成8年度定時総会が6月17日、上京区の京都ブライトンホテルで開かれ、平成7年度の事業・収支決

算報告と、平成8年度の事業計画ならびに収支予算案など審議を行い、満場一致で承認されました。

今年、創設12年を迎えた京都ふるさと連は、恒例事業の充実をはかると共に、新規事業として全県人会参加による「芸能大会」など盛り込み、県人会相互の交流の輪を、さらに広げていくことをきめました。

定時総会には、吉岡彌生

事業計画などを満場一致で承認

ふるさと連

京都府知事公室理事、寺西章郎京都市文化市民局参事ら5名の来賓と、会員百二十六名が出席。予定の定刻通りに議事すべてが終了。総会終了後、会場を宴会場に移し、荒巻楨一京都府知事、榎本頼兼京都市長、坂上守男京都新聞社長ら多くの来賓を迎え、定時総会記念懇親会を開きました。

(題字

京都府知事
荒巻楨一)

平成8年度事業計画

第3回チャリティーゴルフ大会	4月30日
定時総会と懇親会	6月17日
第27回鴨川納涼協力事業	8月10、11日
京都まつり協力事業	10月27日
会員・家族親睦ボウリング大会	11月17日
県人会実務者交流会	2月
ふるさと民謡、カラオケ大会	3月
会報「ふるさと連ニュース」発行	年4回
(7・11・2・5月発行予定)	

京都ふるさと連の定時総会は、6月17日午後5時から上京区の京都ブライトン

ふるさと連定時総会



あいさつする川原会長

ホテルで開催され、京都府、京都市、京都新聞社の運営面では、京都府、京都

関係者を来賓に迎え、総勢百三十人が出席。最初に来賓と、ふるさと連役員の紹介につづいて県人会物故者のめい福を祈り、黙とうを捧げました。
まず川原陸郎連合会長が「6月5日に役員会を開きふるさと連の運営や、新年度事業などについて精力的に議論をかわしましたが、

新規事業

全国ふるさと芸能大会を開催

全県人会の活性化へ

平成8年度 収支予算書

〔収入の部〕

科 目	金 額(円)
入 金	1,020,000
入 助 金	1,980,000
入 金	1,290,000
入 金	1,000,000
入 金	1,000,000
入 金	50,000
入 金	618
収 入 合 計	6,340,618

〔支出の部〕

科 目	金 額(円)
事業費	(5,800,000)
定時総会・懇親会・実務者会議会費	2,350,000
鴨川納涼大会・ボウリング大会開催費	450,000
民謡・民舞・カラオケ大会開催費	600,000
会報「ふるさと連ニュース」発行費	1,400,000
運 営 費	1,000,000
諸郵便費	(540,618)
紙便務費	100,000
印刷用慶	170,000
刷搬品吊	100,000
費費費費	100,000
費費費費	100,000
費費費費	70,618
支 出 合 計	6,340,618

平成7年度(京都まつり)特別会計 決算書

収 入 の 部	金 額
京都まつり開催委員会より補助金収入	13,000,000
収 入 合 計	13,000,000

支 出 の 部	金 額
秋田県人会招請の秋田竿燈まつり外、都大路パレード・夜祭り参加出演8県人会補助金分配費	9,100,000
おどり広場出演9県人会180人分ゆかた制作費	1,530,000
京都新聞特集号広告掲載費(電通扱い)	1,000,000
運搬費及び会場設営費	760,000
ビデオ制作委託費	350,000
運営費、会議費、備品ほか諸経費	260,000
支 出 合 計	13,000,000

原案どおり承認

総会議事は、川原会長が議長となり、岸野事務局長が司会。まず事務局から7年度事業の鴨川納涼協力事業や、ふるさとの森交流会など一般事業と収支決算の説明および、京都まつり協力事業の特別会計収支決算を報告。監事の藤本忠雄氏(熊本県人会長)が、一般会

平成7年度収支決算書

【収入の部】

科 目	金 額
前年度繰越金	9,845
平成7年度会費(35県人会)	1,050,000
京都府補助金	1,000,000
京都市補助金	1,000,000
定時総会・実務者会議会費	1,720,000
ふるさとの森交流会協力費	824,500
鴨川納涼、ボウリング大会参加費	404,000
雑収(祝儀、預金利息)	58,095
合 計	6,066,440

【支出の部】

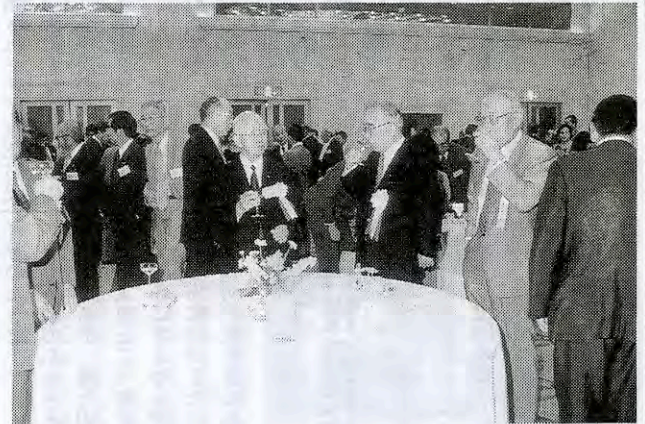
科 目	金 額
定時総会・懇親会開催費	1,706,552
実務者交流会開催費	678,526
ふるさとの森交流会開催費	1,245,534
鴨川納涼テント代・出演経費	756,890
ボウリング大会開催費	390,600
会報制作費(No.40~43号)	1,000,000
印刷費	54,000
郵便運搬費	95,800
事務用品費	36,500
会議費・慶弔費	48,000
雑費	53,420
次年度繰越金	618
合 計	6,066,440

計、特別会計とも監査の結果、決算内容に間違いはない旨報告し、拍手で承認を受けました。
続いて8年度の事業計画と予算案を事務局から説明。両案とも満場一致で原案どおり承認採択されました。
今年、恒例事業の充実をはかる一方、新規事業として来年3月に、県人会から多くの参加を呼びかけてもらい、県人会や家族らで盛り上げる「全国ふるさと芸能大会」を開催し、全県人会の活性化をはかるうとするものです。

坂上京都新聞社長の発声で乾杯



ふるさと連総会懇親会から



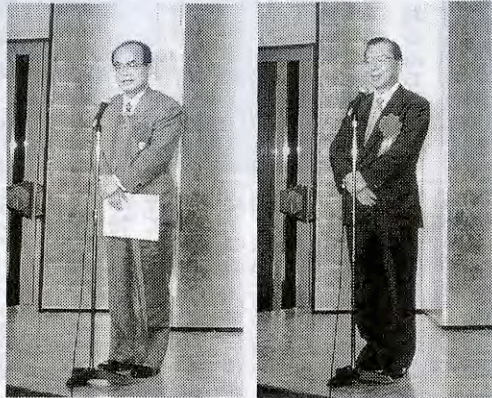
和やかな懇親会風景

12年目、川原会長ら力強い決定

平成8年度京都ふるさと連総会記念懇親会は、6月17日午後6時から、定時総会後、京都ブライトンホテルの宴会場で開催。

荒巻 京都府知事、榊本 兼京都府市長、坂上 守男 京都新聞社長ら多数の来賓を迎え、盛大に催されました。まず、京都ふるさと連の川原陸郎会長が「さきほど総会をとおこりなく終えました。京都府、京都市、京都新聞社からご理解とご協力をいただき、ふるさと連も12年目を迎えます

知事・市長が多彩な活動に感謝



榊本市長

荒巻知事

たが組織運営の重大さを改めて痛感しています。他の一層努めますので今後とも

よろしく」とあいさつ。来賓の荒巻知事は「ふるさと連11年の間、県人会親睦の輪が広がり、全国女子駅伝や車いす駅伝の応援、鴨川納涼への協力など、幅広い活動に感謝しています」と、祝辞を述べられました。つづいて榊本市長は「さる市長選では、皆さまにご支援をいただきありがとうございます。また京都まつりには、各県の伝統芸能や祭りの招請により盛り上げていただき感謝しています

す」と、祝辞を述べられました。次いで乾杯の発声に立つた坂上京都新聞社長は「盛大に懇親会が開かれますことは、京都ふるさと連の事務局を置く京都新聞社といえども大変誇りとするところであります。来年1月12日に開催される全国女子駅伝は、第15回の記念

大会となり、記念行事など予定していますので、その節はよろしく」とあいさつ、乾杯の杯をあげました。このあと、参加者百三十人で和やかに歓談し、相互親睦を深めました。

総会、懇親会に出席された他の来賓は次の各氏。▽吉岡彌生（京都府知事 課長補佐） 敬称略

週末役員会で審議 京都ふるさと連平成7年度の期末役員会が6月5日午後3時半から京都新聞社会議室で開かれ、川原陸郎会長をはじめ役員9名と事務局から4名が出席。6月17日に開催される京都ふるさと連の総会を前に、平成7年度事業報告と、収支決算の一般計、特別会計報告および8年度の事業計画・収支予算案などについて審議されました。

平成8年度は、鴨川納涼や京都まつりの協力事業、ボウリング大会や実務者交流会などの恒例事業のほか、各県人会総参加により、ふるさと連活性化と交流の輪をより一層広げることがを目的に「全国ふるさと芸能大会」を開催する案など話し合われました。また、このほか結成12年目を

迎えた京都ふるさと連の運営や予算面についての将来的展望、役員の位置づけや役割などに付いて話し合われました。川原会長ら全役員2年目の継続就任 京都ふるさと連の役員任期は2年で、平成8年度は同メンバー継続就任です。会長 川原陸郎（九州ブロック） 副会長 渡辺久（関東ブロック） 副会長 7県人会に新会長 平成7年度中に各県人会の役員会により7県人会の新会長が誕生し、8年度ふるさと連総会の席上で紹介されました。北から順に紹介します。

総会で紹介される新会長



▽山形県人会 上倉哲郎 会長▽福井県人会 内田清 会長▽静岡県人会 杉山 修会長▽島根県人会 木村 卓三会長▽岡山県人会 藤田俊教会長▽徳島県人会 矢田精治会長▽熊本県人会 藤本忠雄会長。

鴨川納涼

8月10・11日開催
特産品の出店歓迎

京都ふるさと連の協力事業「鴨川納涼」が8月10日(土)11日(日)2日間、鴨川河川敷の(三条一四条間)で開催されます。

「子供たちに美しい川を残そう」と、鴨川を美しくする会が毎年とくくんで催しです。

同趣旨に賛同してふるさと連では、各県人会協力のものと「ステージ出演」や、「ふるさと特産品即売コーナー」の出店など展開。

昨年は、北海道から沖縄までの11県人会が物産展を、5県人会がステージ出演し、同催しを盛り上げま

した。

今年も、すでに10県人会が特産品出店の名をのりをお待ちしています。初参加も歓迎します。条件は2日間にわたりテント(2間×3間)水熱光費完備で3万円の協力費が必要ですが、このうち1万円を京都ふるさと

と連が負担します。

これまでに来店した県人会では「役員や会員が参加して取り組み、より層のコミュニケーションが図られ、売り上げによって利益も得て県人会の予算収入増となり、県のPRにも役買うトリプル効果を生んでいる」と言っています。県人会活性化のため、ぜひご参加ください。

34県人会で組織する京都ふるさと連を、社会資源として他府県訪問旅行など、企画されてはいたが、でも比較的年配の方たちの紹介を得て、皆さまにお知らせするコーナーを設けたと思います。

旅行の紹介は当ふるさと連ニュースで紹介させていただきますので、ふるさと投稿をお願いします。

たとえば地元イベントや伝統行事など、プログラムや写真など添えていただければ、なお結構です。

【送付先】〒604京都府中京区烏丸通夷川上ル、京都新聞社事業局内・京都ふるさと集い連合会、電話075(241)6188 FAX 075(241)5909 まで。

投稿をお待ちします。

石見神楽の奉納行事を始め、神楽大阪保存会、突然の解散により、社中メンバーの大半が出身地元へ引き揚げるというショック、郷土の出身地域も片寄って、いたような感じがした。

このような時期に会の拡大強化を図るため、当近畿地区在住の郷土出身者組織による「神楽大阪保存会・安藤美文会長」現金城町長の協力を得、さらに京都八坂神社当時の宮司、高原さんのご配慮によって祇園祭り宵宮奉納の恒例行事として発足する運びとなった。今日では県人会の活性化はもとより、広く地域社会相互交流の場として、欠かせない重要な行事になっている。

奉納行事は、今年で24回目を迎える。その間を振り返りてみて、幾度かヒヤリとするような事態に直面したことを忘れることができない。

そのひとつは、昭和60年

ふるさとの誇り 古都の秋を彩る

10月27日

京都まつり



長崎 おくんち龍踊り

ので行列が続き、最後を彩る招請市町村のパレードが展開されます。

また、夜の訪れる午後6時頃から京都市役所前広場を中心に招請市町村の夜祭が展開されます。京都市民らは京都に居ながら全国の伝統芸能を目のあたりに見られて感激し、この出しものは、いつ、どこへいけば見られますか、との質問しきりでした。

これからも続く京都まつりは、葵祭り、祇園祭り、時代祭りに次いで京都4大祭りに位置づけると、同開催委員が言っています。

各県からの招請につきましては、京都ふるさと連事務局や京都まつり開催委員会がアドバイスしますので、ぜひご協力をお願いします。

ふるさと自慢
旅の名所紹介

■投稿お願いします

各県人会単位で、ふるさと訪問旅行がよく行われ、好評のようです。

全国各地のふるさととは、その出身者が、番大切に心のよりどころです。

そのふるさとでもぜひ他府県の方に紹介したい、隠れた名所がたくさんあります。

34県人会で組織する京都ふるさと連を、社会資源として他府県訪問旅行など、企画されてはいたが、でも比較的年配の方たちの紹介を得て、皆さまにお知らせするコーナーを設けたと思います。

旅行の紹介は当ふるさと連ニュースで紹介させていただきますので、ふるさと投稿をお願いします。

たとえば地元イベントや伝統行事など、プログラムや写真など添えていただければ、なお結構です。

【送付先】〒604京都府中京区烏丸通夷川上ル、京都新聞社事業局内・京都ふるさと集い連合会、電話075(241)6188 FAX 075(241)5909 まで。

投稿をお待ちします。

石見神楽の奉納行事を始め、神楽大阪保存会、突然の解散により、社中メンバーの大半が出身地元へ引き揚げるというショック、郷土の出身地域も片寄って、いたような感じがした。

このような時期に会の拡大強化を図るため、当近畿地区在住の郷土出身者組織による「神楽大阪保存会・安藤美文会長」現金城町長の協力を得、さらに京都八坂神社当時の宮司、高原さんのご配慮によって祇園祭り宵宮奉納の恒例行事として発足する運びとなった。今日では県人会の活性化はもとより、広く地域社会相互交流の場として、欠かせない重要な行事になっている。

奉納行事は、今年で24回目を迎える。その間を振り返りてみて、幾度かヒヤリとするような事態に直面したことを忘れることができない。

そのひとつは、昭和60年

24回を顧みて

次いで63年梅雨の末期、島根の石見地区西部を襲った集中豪雨のため、地元社中メンバーの多くが被害を被り、しかも道路は諸処寸断された悪条件の下で「長年続けた奉納神楽は中止できない」と、駆けつけてくれた社中の感謝の念は消えない。

県人会は組織活動の若返りと積極化によって「石見神楽奉納事業」を、ますます盛んにし、祇園祭宵宮観客に対し、行事の魅力を一段と高めることに努めている。

京都島根県人会顧問(神楽奉納前世話人)黒川倉市

自慢の民謡や民舞

来春の
芸能大会

京都ふるさと連では、本年度の新規事業として来年度「全国ふるさと芸能大会」を開催することが決まりました。

内容は、各県人会に大勢居られる声自慢の会員に出

演してもらい、「ふるさと民謡」や「民舞」など、個人演技とグループによる出しものなど、出演するひと観賞する人も共にたのしむことで、県人会の活性化をはかることがねらいです。

会場は京都府会館第2ホール(予定)で、なるべく日曜日に開催したいと考えています。近く実行委員会をつくり、みなさんで検討して企画し、ぜひ成功させたいと思いますので、積極的に参加をお願いします。

いづれ時期が近づいてまいりましたら各県人会の事務局を通じてご案内します。

石見神楽の奉納行事を始め、神楽大阪保存会、突然の解散により、社中メンバーの大半が出身地元へ引き揚げるというショック、郷土の出身地域も片寄って、いたような感じがした。

このような時期に会の拡大強化を図るため、当近畿地区在住の郷土出身者組織による「神楽大阪保存会・安藤美文会長」現金城町長の協力を得、さらに京都八坂神社当時の宮司、高原さんのご配慮によって祇園祭り宵宮奉納の恒例行事として発足する運びとなった。今日では県人会の活性化はもとより、広く地域社会相互交流の場として、欠かせない重要な行事になっている。

奉納行事は、今年で24回目を迎える。その間を振り返りてみて、幾度かヒヤリとするような事態に直面したことを忘れることができない。

そのひとつは、昭和60年

京都島根県人会顧問(神楽奉納前世話人)黒川倉市

平安建都千二百年を記念して誕生した京都まつりの第3回目が10月27日(日)開催されます。

京都ふるさと連では、第1回目から各県人会を通じて各県が誇る伝統芸能を招請して同祭りを盛り上げています。

今年、すでに出演が決定している岩手・盛岡さん

踊り、山形・花笠まつり、富山・福野夜高火行燈、静岡・島田まげ祭り、岡山・備前松山踊り、鳥取しゃんしゃん傘踊り、大分・豊後くれない太鼓、長崎・おくんち龍踊り、沖縄・民舞エイサーが参加します。

京都まつりは、当日の正午に御池通り堀川からパレードがスタート。市内11行政区からさまざまな出し

ので行列が続き、最後を彩る招請市町村のパレードが展開されます。

また、夜の訪れる午後6時頃から京都市役所前広場を中心に招請市町村の夜祭が展開されます。京都市民らは京都に居ながら全国の伝統芸能を目のあたりに見られて感激し、この出しものは、いつ、どこへいけば見られますか、との質問しきりでした。

これからも続く京都まつりは、葵祭り、祇園祭り、時代祭りに次いで京都4大祭りに位置づけると、同開催委員が言っています。

各県からの招請につきましては、京都ふるさと連事務局や京都まつり開催委員会がアドバイスしますので、ぜひご協力をお願いします。

石川県人会が一本化
県内の市町村単位で組織し、個々に活動(年に1回合同新年会開催)していた石川県人会京都連合会が、さる6月30日の総会で正式に1本に組織化され、会名は「京都石川県人会」と改められました。

● 県人会だより ●

京都北海道クラブ
開催。

の総会 6月12日、塩小路通烏丸西入ル、新京都センタービル9階・東天紅で開催。

北海道商工労働観光部・佐藤和春次長、北海道大阪事務所・内山武三所長と、京都市文化市民局文化振興課・佐藤誠司担当課長および、京都東北各県人会長ら多くの来賓を迎え80人が出席。同クラブは、京都のしだれ桜を北海道へ贈ることや、全国女子駅伝選手団の応援強化と懇親会を兼ねた慰労会をはじめ、京都ふるさと連事業の「鴨川納涼」や、「全国芸能大会」などに積極的に参加することが決められました。

また、本総会には北海道出身の学生9人が招待され、懇親会が賑わいました。

京都岩手県人会の総会 4月30日、左京区岡崎の洛陽荘で



戊辰戦争殉難者の法要

者法要を営んでいます、昨午が90回目。阪神大震災の関係もあって記念法要会が持ち越され、6月9日に左京区黒谷の紫雲石・西雲院で行われました。会津藩主13代目にあたる松平保定氏をはじめ、関西福島県人会の役員らを迎え百九十人が参加しました。

総会と法要のあと、午後1時半から会場を、近くのホテルサンフラワーに移し、表千家と裏千家による茶会や、作家の早乙女貢氏の記念講演を開いたのち、宴会場の直会に京都東北各県人会長や、福島県議会議長らを迎え百三十人が出席。和やかに親交を深めました。



京都富山県人会の総会 6月9日、左京区岡崎の六盛で開

催。富山県から岡部昇栄副波市長、福野町産業振興課・中島眞市課長ら多くの来賓を迎え、百十人が出席。はじめに京都まつり'96に招請する福野町の「夜高火行燈」を中心にまとめられたビデオを観賞。



鞍馬温泉へハイキング



京都静岡県人会の行事 5月19日、午前10時に叡山電車出

町柳駅に集合し、鞍馬温泉へ。参加者29人は入浴と宴会で楽しんだあと、酔いざましと健康保持増進にと、鞍馬から貴船までハイキング。疲れたが気分爽快との談。



京都滋賀県人会のバスツアー 5月16

日午前8時半に東山区三条通り白川橋東、京都滋賀県人会館前に集合し、観光バスで出発。NHK大河ドラマを期に4月から長浜で開催されている「北近江秀吉博覧会」を見学し、帰りは中主町に最近開店した「あゆ家の郷」に立ち寄り買物。同県人会は春、秋の年2回、県内ふるさと訪問バスツアーを実施。家族づれで人気がある。今回は75人参加。

京都和歌山県人会の総会 6月9日、河原町通三条上ル、京都ロイヤルホテルで開

催。和歌山県から知事公室・大平勝之次長、同県大阪事務所・曾根暁夫所長、京都府知事公室・吉岡彌生理事らを来賓に迎え45名が出席。議事終了後、同県人会の前代表世話人・濱野練太郎氏(故人)に感謝状が同氏夫人に授与されました。



京都岡山県人会の総会 6月8日、午前11時から東山区知

恩院三門前、和順会館で開催。

京都鳥取県人会の総会 5月19日、午前11時から左京区貴船町、ひろ文で開催。

京都広島県人会の総会 5月26日、午後3時に大津市の石山寺に集合して同寺を参詣。このあと臨湖庵に移動して総会を開催。広島県から商工労働部・杉本勝次

長、同県大阪情報センター・藤原武邦所長らを来賓に迎え55名が出席。同県人会では、春秋2回レクリエーションと総会をセットして家族ぐるみで楽しんでいる。役員さんたちは、「毎に回苦勞していますが、喜んでいただければ」と話して

いました。

京都山口県人会の総会 6月8日、午後6時から下京区五条通河原町西入ル、内外テ

ルクで開催。

京都徳島県人会の総会 6月16日、下京区西洞院六条上ルの緑風荘で開催。

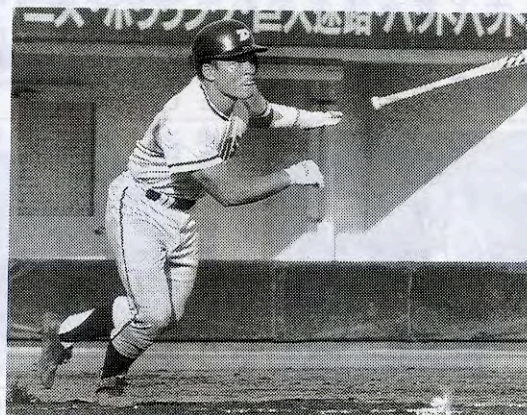
徳島県から滝沢忠徳副知事、同商工労働部・斎藤雅幸課長らを来賓に迎え70人が出席。滝沢副知事から平成10年春、明石大橋の開通と、明石徳島博開催についてなど現地状況を聞いた。

京都長崎県人会の総会 6月16日、JR京都駅前前の京都タワーホテルで開催。長崎県大阪事務所・渡邊耕治所長

ら来賓を迎え、60名が出席。恒例の秋のレクリエーション親睦会を11月に実施するほか、京都ふるさと連の「鴨川納涼」や京都まつり'96には「長崎竜踊り」の出演を決めました。

学生のまち、アピール

今年も、京都の大学硬式野球部が、堂に会
する「全京都大学野球トーナメント大会」が
開催されます。



第3回大会(昨年)の決勝戦。大谷大—
同大 1回裏同大松倉が先制打

全京都大学野球トーナメント大会

8月20日から西京極球場で開催

日程は、8月20日(火)

から24日(土)の5日間の
予定で、西京極総合運動公
園野球場を舞台に熱戦が予
想されます。

この大会は、「大学のま
ち・京都21プラン」活性化
事業の一環として、37の大
学が集中する世界に例を見
ない「学生のまち京都」を
アピールし、活力に満ちた
大学都市づくりを進めて行
くことを目的に企画されま
した。

本大会は、日頃「関西学
生野球」「関西六大学野
球」「京滋大学野球」の各
リーグに分かれて活躍する

3リーグ14大学出場

京都の大学硬式野球部が
堂に会することにより、京
都の学生野球の魅力が市民
に広くPRするとともに、
大会を通じて大学相互の連
帯を深め、京都の学生野球
の発展に寄与することを目
的に、今年で第4回を数え
ます。

このような大会は他都市
では行い得ない大会と注目
されており、学生からも、
日頃、対戦することのない
チームと試合ができること好
評です。

大学がそれぞれ優勝し、
昨年の第3回大会では、同
志社大学が大谷大学を6—
0で下し優勝をしています。

また、去年の第3回大会
から、本大会の優勝チーム
と社会人野球京都府選手権
大会の優勝チームとで京都
アマチュア野球王座決定戦
を行っています。

昨年は、三菱自動車京都
が同志社大学を1—0で下
して優勝し、社会人の面目
を保ちました。第1回のこ
の決定戦の開催は、社会人
と大学との交流を図ると共
に、両者の励みともなって
います。

「全京都大学野球トーナ
メント大会」の模様は、K
BS京都を通じて放映され
ます。

なお、入場は無料です
が、会場周辺には駐車場が
ありませんので、市バス
「京都市スポーツセンター
前」(32番・61番・73番
80番)京都バス(80・81系
統)京都交通バス、阪急電
鉄「西京極駅」をご利用く
ださい。

問い合わせ先 ☎075
(315) 3501、京都
市文化市民局市民スポー
ツ振興室。

京都新聞社 メディアサービス部

お求めは、最寄りの書店、京都新聞販売所、京都新聞文化センターへ。

京都市中京区烏丸通夷川上ル ☎075(241)6192(直通)

河野 仁 著

京都文学紀行

一、八〇〇円

森島外、芥川龍之介ら明治の文豪から、松本清張、林真理子ら現代作
家まで、京都を背景に展開する作品34編を取り上げ解説する。

京都新聞社 編

新・京都の海釣り

三、八〇〇円

越前から但馬海岸、京阪神の海釣り公園など、国カ所をオールカラーで
紹介。初心者からベテランまで楽しめる最新の海釣り情報満載。

京都新聞社 編

京の口づち

一、二〇〇円

はんなり、せつろしい、はばかりさん、おやかまっさんなど独特な表現
をする京ことばを味わい深い挿絵とともに加編収録。

京都新聞社 編

まいどおきに

一、五〇〇円

「おいでやす」「安うしとさまっせ」…活気あふれる売り声に、買い物
客との会話がはさむ。個性あふれる24の商店街を徹底レポート。

滋賀植物同好会 編

びわ湖フワフワハイク

一、四〇〇円

滋賀の花木をたずねて
県内の花木64種、名木23種のその名所と見どころを、エピソード
をまじえながらオールカラーで紹介する花歩きガイド。

上田 正昭 編
村井 康彦 編

千年の息吹き

二、五〇〇円

京の歴史を彩った人物たちはどのような生き方をしたか。江戸時代
初期から幕末までの62人の実像に迫る。上、中巻に続く完結編。

河野 仁 著

川端康成 — 内なる古都

一、八〇〇円

「古都」「虹いくたび」「たまゆら」など京の四季や年中行事を背景に
展開する名作を紹介しながら、川端文学の軌跡をたどる。

京都新聞社 編

東山三十六峰を歩く

一、八〇〇円

大文字送り火の如く、知恩院の華頂山、観音信仰の清水山など峰々
に秘められた歴史のエピソードと現状を紹介する。

京都新聞社 編

都のべからず物語

一、〇〇〇円

公共事業の入札、鳴川大火火、好色本の出版など江戸時代に京都町奉
行や京都所司代が出した奇妙なお触れと町民の泣き笑い編を収録。

「京都ふるさとの集い連合会」参加県人会名簿

〇〇県人会の正式な名称はそれぞれ頭に「京都」がつきます(平成8年6月現在)

会 名	会 長	県 人 会 へ の 連 絡 先
北 海 道 ク ラ ブ	石川公三	〒603 北区平野宮本町83 石川つづれ(株)内 石川公三 ☎(461)1161
青 森 県 人 会	小笠原英松	〒604 中京区夷川通富小路西入ル 青森屋内 小笠原英松 ☎(256)2149
岩 手 県 人 会	及川静雄	〒616 右京区太秦安井小山町9 (株)大力内 佐々木享 ☎(465)5505
宮 城 県 人 会	佐藤健夫	〒610-11 西京区御陵大枝山町6丁目29-15 事務局 高橋 守 ☎(332)8045
山 形 県 人 会	上倉哲郎	〒601-13 伏見区醍醐南西裏町10-76 高橋祝雄 ☎(571)1648
関西福島県人会京都	森田嘉一	〒530 大阪市北区梅田1-3-1-900 駅前第1ビル9F 福島県大阪事務所 ☎06(343)1721
秋 田 県 人 会	藤原陽一	〒612 伏見区深草南明町7-3 藤原陽一 ☎(541)9440
新 潟 県 人 会	安城欽寿	〒524-01 守山市水保町1255-224 金子敏雄 ☎0775(85)5091
富 山 県 人 会	金剛政次	〒602 上京区一条通御前西入三丁目西町63 古野栄作 ☎(463)4090
京 都 石 川 県 人 会	島 政吉	〒615 右京区西院西貝川町48 滝口善五郎 ☎(861)1889
福 井 県 人 会	内田清一	〒600 下京区東洞院仏光寺上ル (株)森田和紙内 森田清武 ☎(341)0123
長 野 県 人 会	大田禎二	〒607 山科区安朱中溝町23-3 ホワイトピア 小林善春 ☎(594)7848
栃 木 県 人 会	五味淵礼三	〒616 右京区梅津徳丸町14-6 横塚紀夫 ☎(871)4412
静 岡 県 人 会	杉山 修	〒610-11 西京区大枝北沓掛町3丁目300-15 兼子俊一 ☎(333)5116
岐 阜 県 人 会	坪井琢一	〒600 下京区猪熊通五条下ル 京岐(株)内 坪井琢二 ☎(361)9311
滋 賀 県 人 会	増山義三郎	〒605 東山区三条通白川橋東2丁目 京都滋賀県人会館内 県人会事務局 大沢 昭 ☎(761)6755
和 歌 山 県 人 会	鈴木 一	〒612 伏見区桃山南大島町桃山南33-405 鈴木 一 ☎(621)5203
兵 庫 県 人 会	矢尾政市	〒601 南区上鳥羽北中ノ坪町3 丸昭運送内 矢尾政市 ☎(681)9796
鳥 取 県 友 会	福田 光	〒530 大阪市北区梅田1-1-3-2200 駅前第3ビル22F 鳥取県大阪事務所 ☎06(341)3955
島 根 県 人 会	木村卓三	〒612 伏見区深草川久保町5-15 漆原光芳 ☎(641)6329
岡 山 県 人 会	藤田俊教	〒601 南区西九条菅田町15 京都三菱自動車販売(株)内 浅野間正典 ☎(662)7611
広 島 県 人 会	麻生文雄	〒615 右京区嵯峨野開町27 ジョイ嵯峨野208 佐々木正昭 ☎(882)8181
山 口 県 人 会	平井芳人	〒601 南区吉祥院新田式ノ段町105-1 泰明染色内 原田洋嗣 ☎(671)0070
徳 島 県 人 会	矢田精治	〒607 山科区大宅山田96 (株)協立工務店内 竹澤利通 ☎(573)6607
さ ん き 会(香川)	片岡憲男	〒602 上京区丸太町通衣棚西入玉植町222-1 片岡経営事務所 ☎(256)1880
高 知 県 人 会	金井比佐美	〒600 下京区七条通新千本下ル 岡崎電工(株)内 岡崎憲二 ☎(314)4156
福 岡 県 人 会	高岩 淡	〒600 下京区西七条石井町48-7 (株)アイ ビイ・エス内 森 保男 ☎(321)5054
佐 賀 県 人 会	中尾芳雄	〒617 長岡京市長岡一丁目8番7号 中村一弘 ☎(951)3434
長 崎 県 人 会	田上定勝	〒604 中京区四条大宮錦大宮町130 メゾンドール四条大宮307 京都ロイヤルファッション内 西田松子 ☎(841)7840
熊 本 県 人 会	藤本忠雄	〒606 左京区下鴨松ノ木町51 藤本忠雄 ☎(722)6164
大 分 県 人 会	川原陸郎	〒602 上京区烏丸通上御霊前東入相国寺門前町671 矢野廣美 ☎(241)0073
宮 崎 県 人 会	近藤至伸	〒606 左京区下鴨宮崎町30 荒内研吾 ☎(711)3867
鹿 児 島 県 人 会	稲盛和夫	〒600 下京区四条通室町東入 ケイアイ興産内 県人会事務局 ☎(256)6056
沖 縄 県 人 会	伊志嶺玄公	〒606 左京区松ヶ崎井出ヶ鼻町5-29 仲本興真 ☎(722)5503

府京都文化博物館では、平成9年の日本映画100年を前に、所蔵する日本映画コレクションから名作映画約250作品をノミネートし、特に心に残った作品やもう一度見たい名作を幅広く募集しました。

その結果、希望の多かった50作品について、今月から12月にかけて、毎週2本、上映しています。

今後の上映予定は次のとおりですので、ぜひ、お見逃しなく！

会場＝府京都文化博物館 3階映像ホール
 ☎604 中京区高倉通三条上ル
 京都市地下鉄御池駅
 ☎075-222-0888／FAX075-222-0889

時間＝13時30分～／17時～

定員＝各100人（満員時は入場をお断りすることがあります）

料金＝常設料金（一般500円）で鑑賞できます
※障害者の方は無料（公的証明が必要）

〈ファンタジーとSF作品選〉

7月21日、22日「風の又三郎」
7月26日、27日「ノンちゃん雲に乗る」
7月28日、29日「ゴジラ」

〈戦争の傷跡〉

8月2日、3日「ビルマの豎琴」
8月4日、5日「私は貝になりたい」
8月9日、10日「きけわだつみの声」

★ 8月11日 「戦争と人間」 第1部
★ 8月12日 「戦争と人間」 第2・3部
★ 8月16日 「人間の條件」 第1～3部
★ 8月17日 「人間の條件」 第4～6部
★ 8月18日、19日 「鐘の鳴る丘」

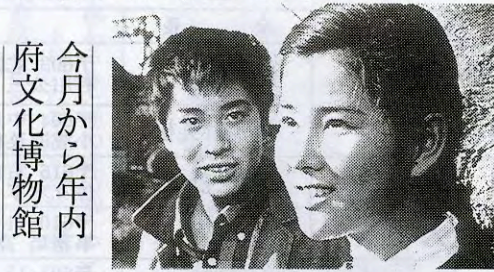
〈笑いとユーモア作品選〉

8月23日、24日「エノケンのちゃっきり金太」
8月25日、26日「男はつらいよ」
8月30日、31日「幕末太陽傳」

〈社会派作品選〉

9月1日、2日「キューポラのある街」
9月6日、7日「白い巨塔」

50作品、毎週2本を上映



「キューポラのある町」

京都府フィルム
コレクション

名作映画
リクエスト
ベスト
特集

〈時代劇・男の無念〉

9月8日、9日「薄桜記」
9月13日、14日「切腹」
9月15日、16日「人情紙風船」

〈女性映画作品選〉

9月20日、21日「夜の河」
9月22日、23日「愛染かつら」（総集篇）
9月27日、28日「滝の白糸」
9月29日、30日「祇園の姉妹」

〈黒澤明監督作品選〉

10月4日、5日「用心棒」
10月6日、7日「野良犬」
10月11日、12日「椿三十郎」
10月13日、14日「天国と地獄」
10月18日、19日「赤ひげ」

〈現代劇名作選〉

10月20日、21日「喜びも悲しみも幾歳月」
10月25日、26日「王将」
10月27日、28日「名もなく貧しく美しく」
11月1日、2日「暖流」
11月3日、4日「麦秋」

〈時代映画名作選〉

11月8日、9日「近松物語」
11月10日、11日「西鶴一代女」
11月15日、16日「弁天小僧」
11月17日、18日「丹下左膳余話・百万両の壺」

※ ★の付いた作品の上映時間については、事前に京都文化博物館にお問合せください。(次号につづく)

京都府広報テレビ番組のお知らせ



私たち二人が毎週スタジオから最新の京都の話題をお届けします。ぜひご覧下さい。

毎週土曜日・朝11:45~12:00  KBS京都テレビ